

平成27年度  
コンベンション経済波及効果  
推計結果報告書

平成28年5月

公益財団法人とっとりコンベンションビューロー



## 目次

1. コンベンション経済波及効果の推計結果	1
2. コンベンション開催状況	2
3. 「大会・会議」の経済波及効果	3
4. 「スポーツ大会」の経済波及効果	6
5. 「企業コンベンション」の経済波及効果	8
6. 「海外インセンティブ」の経済波及効果	10
7. 「合宿」の経済波及効果	12
8. 昨年度との比較	14

# 1. コンベンション経済波及効果の推計結果

直接的経済波及効果 35.05 億円  
(対前年度比 137.4%)

雇用者所得誘発効果 17.96 億円  
(対前年度比 139.3%)

間接的経済波及効果 21.38 億円  
(対前年度比 136.0%)

就業誘発数 700 人  
(対前年度比 140.2%)

総額 56.43 億円  
(対前年度比 136.9%)

図 1 : 直接的間接的経済波及効果

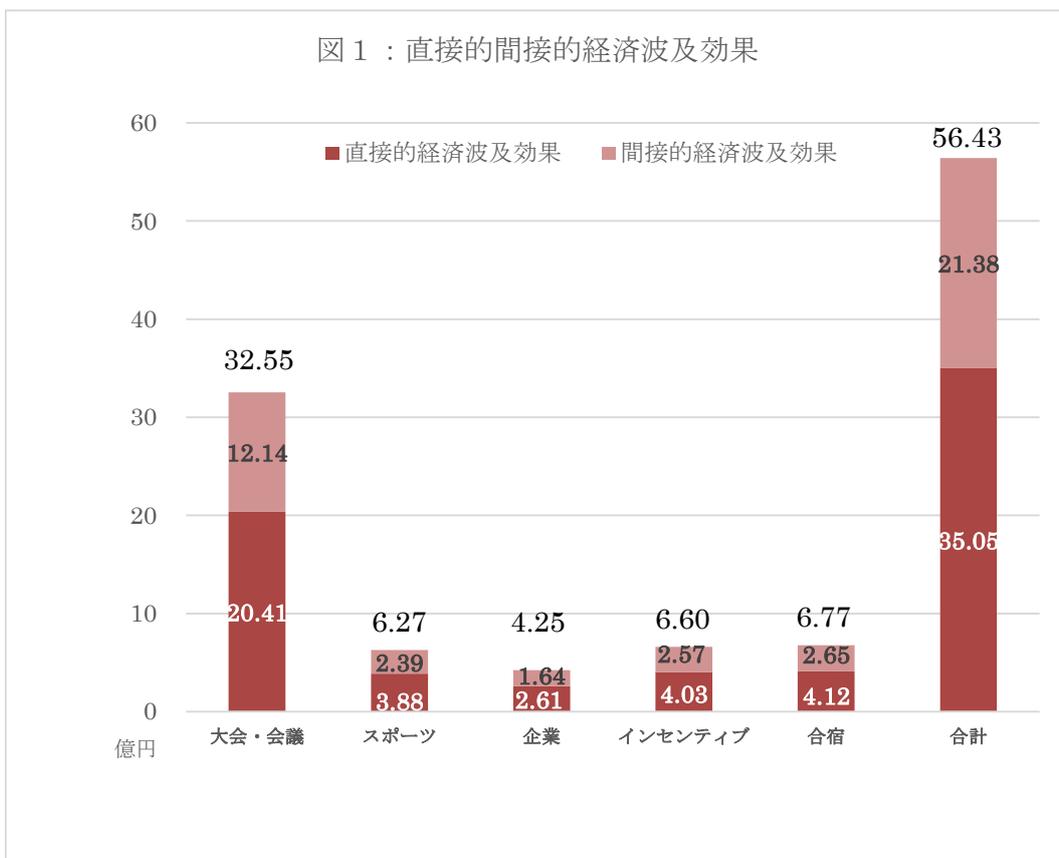


図 2 : 雇用者所得誘発効果

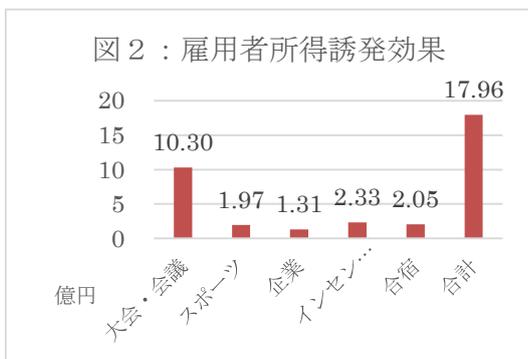
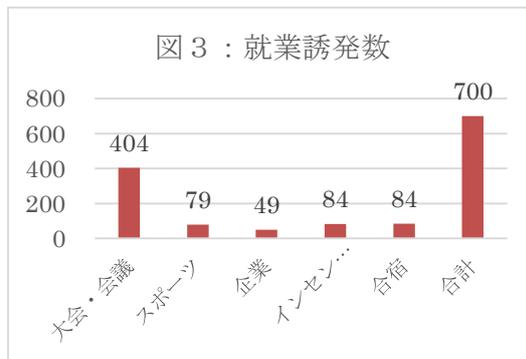


図 3 : 就業誘発数



## 2. コンベンション開催状況

表1.平成27年度鳥取県内開催コンベンション

	大会・会議	スポーツ	企業	インセンティブ	合宿	合計
全開催件数(件)	132	29	7	101	126	395
アンケート実施件数(件)	14	6	0	0	0	20
助成金交付件数(件)	39	11	6	0	118	174
助成金対象参加者数(人)	12,669	6,336	4,351	0	11,849	35,205
全参加者数(人)	43,871	19,765	4,421	3,918	12,223	82,968

〔 助成金交付コンベンションの収支決算書から  
主催者関連支出を算出した。 〕

表2.消費支出アンケート実施コンベンション

コンベンション名	開催期日	参加者数	回答数	回答率
第5回いのちフォーラム in 鳥取	5/16	1,777	45	2.5%
第16回オール山陰ダンス競技大会	5/17	1,301	49	3.8%
第58回全国私立保育園研究大会鳥取大会	6/17-19	1,700	85	5.0%
平成27年度日本剣道連盟西日本地区居合道講習会・審査会	7/10-12	620	56	9.0%
第35回全日本トライアスロン皆生大会	7/19	1,100	204	18.5%
第36回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会	7/24-27	491	130	26.5%
第65回全国公立小・中学校女性校長会全国研究協議大会鳥取大会	7/30-31	500	53	10.6%
2015年度オールメディカルフットサル大会	8/19-20	486	138	28.4%
第54回日本SF大会	8/29-30	807	99	12.3%
第4回中国ブロックペタンク大会	9/27	180	6	3.3%
第58回全国内水面漁業振興大会	10/7-8	730	44	6.0%
第37回全国公民館研究集会	10/15-16	1,956	87	4.4%
全国医師国民健康保険組合連合会 第53回全体協議会	10/16	463	21	4.5%
The 8th Meeting of Asia for Mushroom Science 第8回アジアきのこ学会議	10/20-23	82	8	9.8%
第33回商工会議所青年部中国ブロック大会	10/23-24	1,239	20	1.6%
日本糖尿病学会 第53回中国四国地方会	10/30-31	916	107	11.7%
第12回日韓合同国際シンポジウム	11/3-4	188	32	17.0%
平成27年度日本臨床衛生検査技師会中四国支部医学検査学会(第48回)	11/7-8	1,275	8	0.6%
第10回全日本レディースバドミントン競技大会	12/11-12/13	824	112	13.6%
第49回日本臨床腎移植学会	3/23-25	1,318	75	5.7%
合計 20 件		17,953	1,379	7.7%

〔 消費支出アンケートの県内支出額に関する設問から  
参加者関連支出額を算出した。 〕

### 3. 「大会・会議」の経済波及効果

#### I 主催者関連支出合計額の推計

主催者関連支出とは、コンベンション開催に伴って主催者が支出する経費で、会場・設備工事費・機材レンタル費・印刷製本費・通信運搬費・臨時雇用費などがある。

##### 【算出方法】

助成金交付対象となった39件の「大会・会議」の主催者関連支出額を大会日数(会期)ごとに分け、大会日数別に1件当たりの平均額を算出した。その平均額を開催された全ての「大会・会議」132件に乘じ、合算したもので、主催者関連支出合計額を推計した。(表3)

表3.主催者関連支出額(大会・会議)

	開催件数	1件当たりの主催者支出	主催者関連支出額
会期1日	39	7,007,103	273,277,017
会期2日	75	6,640,199	498,014,925
会期3日	14	13,791,795	193,085,130
会期4日	3	6,500,910	19,502,730
会期5日	1	※6,500,910	6,500,910
合計	132	-	<b>990,380,712</b>

(単位：円)

※会期が5日の大会では助成金を交付しておらず、主催者関連支出額が分からないため、会期4日の金額で代用した。

よって、主催者関連支出合計額は、**990,380,712円**と推計した。

#### II 参加者関連支出合計額の推計

参加者関連支出とはコンベンション参加者が支出する経費で、主に宿泊費・交通費・飲食費・土産購入費・観光娯楽費などがある。

##### 【算出方法】

消費支出アンケートを実施した20件の大会・会議の参加者を、県内参加者、県外参加者のうち県内宿泊者、その他(日帰りや県外宿泊など)の3つの項目に分け、それらの費用項目別の平均消費額を推計した。(表4)

表4.1人当たりの参加者支出(大会・会議)

	県内参加者	県外参加者	
		県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊)
宿泊費	2,529	14,745	0
飲食費	2,576	9,735	3,638
土産代	1,953	8,585	5,000
交通費	1,953	3,630	1,000
観光娯楽費	59	1,416	672
その他	459	1,252	966
合計	9,529	39,363	11,276

(単位：円)

助成金交付対象となった39件のコンベンションのデータから、県外参加者の県内宿泊比率を割り出し、その比率に基づき全ての県外参加者について県内宿泊者とその他(日帰りや県外宿泊など)の人数を推計した。(表5)

表5.県外参加者内訳推計(大会・会議)

	県内参加者 (実数)	県外参加者		合計 (実数)
		県内宿泊	その他	
助成金交付対象	2,632	7,584	2,455	12,671
全参加者	14,641	21,195	6,861	42,697

(単位：人)

表5の参加者内訳数に参加者支出平均額を乗じて、参加者支出合計額を算出した。(表6)

表6.全参加者の参加者支出額合計(大会・会議)

	県内参加者 14,641人	県外参加者		合計 42,697人
		県内宿泊 21,195人	その他 6,861人	
宿泊費	37,033,118	312,515,846	0	349,548,964
飲食費	37,722,106	206,330,401	24,939,110	268,911,617
土産代	28,593,012	181,956,496	34,276,502	244,826,010
交通費	28,593,012	76,936,760	6,855,300	112,385,072
観光・ 娯楽費	861,235	30,011,695	4,609,599	35,482,529
その他	6,717,635	26,535,764	6,618,911	39,872,310
合計	139,520,118	834,286,962	77,299,422	<b>1,051,106,500</b>

(単位：円)

よって、参加者関連支出合計額は1,051,106,500円と推計した。

### Ⅲ 直接的経済効果の推計

I・IIから

主催者関連支出合計額 990,380,712円  
 参加者関連支出合計額 1,051,106,500円  
 合計 2,041,487,212円 (A)

が「大会・会議」の直接的経済効果と推計した。

### Ⅳ 生産誘発効果の推計

生産誘発効果とは、最終需要額(直接的経済効果)の投入により新たに誘発された効果であり、一次波及効果と二次波及効果に分けられる。

一次波及効果は直接的経済効果を産業連関分析にかけることによって推計される。推計された数値は、新たに誘発された経済効果の大きさを表している。

二次波及効果は一次波及効果推計によって求められた雇用者所得誘発額に、可処分所得に占める消費支出額の割合(平均消費性向)を乗じ、その数を産業連関分析にかけることによって求められる。

#### 【算出方法】

前項で算出された最終需要額(直接的経済効果)を産業連関表に落とし込み、全体の生産誘発効果を推計した。(表7)

表7.全体の生産誘発効果(一次・二次波及効果)

	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産 増加額	20億 4149万円	11億 1890万円	9億 3698万円	40億 9736万円
雇用者 所得額	6億 9715万円	2億 9867万円	2億 4183万円	12億 3766万円
就業 誘発数	299人	94人	80人	473人

表7は鳥取県外への効果も含まれているので、県内自給率を用いて鳥取県内への生産誘発効果を推計した。(表8)

表8.鳥取県内への生産誘発効果(一次・二次波及効果)

	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産 増加額	20億 4149万円	6億 4044万円	5億 7321万円	32億 5514万円
雇用者 所得額	6億 9715万円	1億 8106万円	1億 5136万円	10億 2957万円
就業 誘発数	299人	56人	49人	404人

## V 間接的経済波及効果の推計

IVから

一次波及効果	640,443,464 円
二次波及効果	573,214,242 円
合計	1,213,657,705 円 (B)

が「大会・会議」の間接的経済波及効果と推計した。

## VI 雇用者所得誘発額・就業誘発数

雇用者所得誘発額は直接的経済効果により新たに得られる雇用者の所得で、就業者誘発数は効果により創出される就業者の増加数である。

表8で鳥取県内の雇用者所得誘発額と就業者誘発数も算出している。結果は以下の通りである。

雇用者所得誘発額	1,029,572,432 円
就業誘発数	404 人

## VII 経済波及効果のまとめ（大会・会議）

平成27年度「大会・会議」による経済波及効果は

直接的経済効果 (A)	2,041,487,212 円
間接的経済波及効果 (B)	1,213,657,705 円
合計	3,255,144,918 円
雇用者所得誘発額	1,029,572,432 円
就業誘発数	404 人

と推計した。

## 4. 「スポーツ大会」の経済波及効果

「スポーツ大会」の推計方法は、前章の「大会・会議」と同様に、助成金交付対象の大会の収支決算書から主催者支出を、消費支出アンケートから参加者支出を算出する。

### I 主催者関連支出合計額の推計

#### 【算出方法】

助成金交付対象となった11件の「スポーツ大会」の主催者関連支出額を大会日数別に仕分けし、1件当たりの平均額を算出した。その平均額を開催された全ての「スポーツ大会」29件に乘じ、合算したもので、主催者関連支出合計額を推計した。

表9.主催者関連支出額（スポーツ大会）

	開催件数	1件当たりの平均額	主催者関連支出額
会期1日	9	4,484,500	40,360,500
会期2日	12	3,423,593	41,083,116
会期3日	5	5,632,801	28,164,005
会期4日	2	3,762,835	7,525,670
会期5日	1	2,905,000	2,905,000
合計	29	—	<b>120,038,291</b>

(単位：円)

よって、主催者関連支出合計額は120,038,291円と推計した。

### II 参加者関連支出合計額の推計

#### 【算出方法】

消費支出アンケートを実施した3件のスポーツ大会の参加者を、県内参加者、県外参加者の内県内宿泊者、その他(日帰りや県外宿泊者)の3つに分け、それらの費用項目別の平均消費額の推計を行った。(表10)

表10.1人当たりの参加者支出（スポーツ大会）

	県内参加者	県外参加者	
		県内宿泊	その他 (日帰り・県外宿泊)
宿泊費	0	19,685	0
飲食費	1,500	8,042	3,111
土産代	2,000	6,227	1,519
交通費	500	2,952	2,111

観光・娯楽費	0	1,345	259
その他	1,800	1,620	741
合計	5,800	39,871	7,741

(単位：円)

次に、助成金交付対象となった11件のコンベンションのデータから、県外参加者の県内宿泊比率を割り出した。その比率に基づき全ての県外参加者について県内宿泊者とその他(日帰りや県外宿泊など)の人数を推計した。(表11)

表11.県外参加者内訳推計（スポーツ大会）

	県内参加者 (実数)	県外参加者		合計 (実数)
		県内宿泊	その他	
助成金交付対象	1,253	3,517	1,093	5,863
全参加者	8,201	7,967	3,547	19,715

(単位：人)

表11の参加者内訳数に参加者支出平均額を乗じて、参加者支出合計額を算出した。(表12)

表12.全参加者の参加者支出合計（スポーツ大会）

	県内参加者 8,201人	県外参加者		合計 19,715人
		県内宿泊 7,967人	その他 3,547人	
宿泊費	0	94,624,874	0	94,624,874
飲食費	6,346,500	38,657,518	20,866,368	65,870,386
土産代	8,462,000	29,932,898	10,184,775	48,579,673
交通費	2,115,500	14,190,126	14,159,321	30,464,947
観光・娯楽費	0	6,465,352	1,738,864	8,204,216
その他	7,615,800	7,787,264	4,968,183	20,371,247
合計	24,539,800	191,658,031	51,917,511	<b>268,115,343</b>

(単位：円)

よって、参加者関連支出合計額は268,115,343円と推計した。

### Ⅲ 直接的経済効果の推計

I・IIから

主催者関連支出合計額	120,038,291 円
参加者関連支出合計額	268,115,343 円
合計	388,153,634 円 (C)

が「スポーツ大会」の直接的経済効果と推計した。

### Ⅳ 生産誘発効果の推計

【算出方法】

前項で算出された最終需要額（直接的経済効果）を産業連関表に落とし込み、生産誘発効果を推計した。（表 13）

表 13. 全体の生産誘発効果（一次・二次波及効果）

	直接効果	一次波及効果	二次波及効果	合計
生産増加額	3 億 9462 万円	2 億 2061 万円	1 億 7930 万円	7 億 9453 万円
雇用者所得額	1 億 3227 万円	5828 万円	4628 万円	2 億 3683 万円
就業誘発数	59 人	19 人	15 人	93 人

（単位：円）

表 13 は鳥取県外への効果も含まれているので、県内自給率を用いて鳥取県内への生産誘発効果を推計した。

表 14. 鳥取県内の生産誘発効果（一次・二次波及効果）

	直接効果	一次波及効果	二次波及効果	合計
生産増加額	3 億 9462 万円	1 億 2866 万円	1 億 988 万円	6 億 3316 万円
雇用者所得額	1 億 3227 万円	3607 万円	2901 万円	1 億 9735 万円
就業誘発数	59 人	11 人	9 人	79 人

### Ⅴ 間接的経済波及効果の推計

IVから

一次波及効果	128,656,871 円
二次波及効果	109,880,763 円
合計	238,537,634 円 (D)

が「スポーツ大会」の間接的経済波及効果と推計した。

### Ⅵ 雇用者所得誘発額・就業誘発数

表 14 で鳥取県内の雇用者所得誘発額と就業誘発数も算出している。結果は以下の通りである。

雇用者所得誘発額	197,361,120 円
就業誘発数	79 人

### Ⅶ 経済波及効果のまとめ（スポーツ大会）

平成 27 年度「スポーツ大会」による経済波及効果は

直接的経済効果 (C)	388,153,633 円
間接的経済波及効果 (D)	238,537,634 円
合計	626,691,267 円
雇用者所得誘発額	197,361,120 円
就業誘発数	79 人

と推計した。

## 5. 「企業コンベンション」の経済波及効果

「企業コンベンション」とは、鳥取県外に本拠地を置く企業が主催する研修や視察、インセンティブツアー等である。

推計方法としては、主催者支出は助成金交付対象のコンベンションの収支決算書から算出し、参加者支出は、「企業コンベンション」では消費支出アンケートを実施しなかったため、「大会・会議」の消費支出アンケートの値を代用して算出した。

### I 主催者関連支出合計額の推計

#### 【算出方法】

助成金交付対象となった6件のコンベンションの平均主催者関連支出を、平成27年度に開催された「企業コンベンション」全体の7件に乗じて、主催者関連支出合計額を算出した。(表15)

表15.主催者関連支出額（企業コンベンション）

開催件数	1件当たりの平均額	主催者関連支出額
7	31,826,781	<b>222,787,467</b>

(単位：円)

よって、主催者関連支出合計額は、222,787,467円と推計した。

### II 参加者関連支出合計額の推計

「企業コンベンション」の参加者は「大会・会議」や「スポーツ大会」の参加者とは異なり、交通費・宿泊費・飲食費などは主催者が負担している。つまり、基本的に参加者が現地で支払う支出は「土産代」のみと考えられる。

#### 【算出方法】

土産代のデータは、「大会・会議」の消費支出アンケートの値を用いて、全参加者で積算し合計額を算出した。(表16)

表16.全参加者の現地支出

	県内参加者 45人	県外参加者 4,376人	合計 4,421人
1人あたりの土産代	1,953	8,585	-
現地支出合計額	87,882	37,655,842	<b>37,743,724</b>

(単位：円)

よって、参加者関連支出合計額（現地支出額）は**37,743,724円**と推計した。

### III 直接的経済効果の推計

I・IIから

主催者関連支出合計額	222,787,467円
参加者関連支出合計額	37,743,724円
合計	<b>260,531,191円 (E)</b>

が「企業コンベンション」の直接的経済効果と推計した。

### IV 生産誘発効果の推計

#### 【算出方法】

前項で算出された最終需要額（直接的経済効果）を産業連関表に落とし込み、生産誘発効果を推計した。(表17)

表17.全体の生産誘発効果（一次・二次波及効果）

	直接効果	一次波及効果	二次波及効果	合計
生産増加額	2億 6044万円	1億 5696万円	1億 1973万円	5億 3713万円
雇用者所得額	8526万円	4198万円	3090万円	1億 5814万円
就業誘発数	35人	13人	10人	58人

(単位：円)

表17は鳥取県外への効果も含まれているので、さらに県内自給率を用いて鳥取県内への生産誘発効果を推計した。(表18)

表18.鳥取県内の生産誘発効果（一次・二次波及効果）

	直接効果	一次波及効果	二次波及効果	合計
生産増加額	2億 6044万円	9111万円	7277万円	4億 2432万円
雇用者所得額	8526万円	2622万円	1921万円	1億 3069万円
就業誘発数	35人	8人	6人	49人

## V 間接的経済波及効果の推計

IVから

一次波及効果	91,106,071 円
二次波及効果	72,766,132 円
合計	163,872,203 円 (F)

が「企業コンベンション」の間接的経済波及効果と推計した。

## VI 雇用者所得誘発額・就業誘発数

表 18 で鳥取県内の雇用者所得誘発額と就業誘発数も算出している。結果は以下の通りである。

雇用者所得誘発額	130,698,084 円
就業誘発数	49 人

## VII 経済波及効果のまとめ(企業コンベンション)

平成 27 年度「企業コンベンション」による経済波及効果は

直接的経済効果 (E)	260,531,191 円
間接的経済波及効果 (F)	163,872,203 円
合計	424,403,394 円
雇用者所得誘発効果	130,698,084 円
就業誘発数	49 人

と推計した。

## 6. 「海外インセンティブ」の経済波及効果

### I 主催者関連支出合計額の推計

#### 【算出方法】

平成 27 年度は助成金交付対象のコンベンションがなかったため、前年度の助成金交付対象となった 3 件 411 人のコンベンションの主催者関連支出を元に、1 人あたりの主催者関連支出を推計した。それを平成 27 年度に開催された「海外インセンティブ」全体の参加者 3,918 人に乗じて主催者関連支出合計を推計した。(表 19)

表 19.主催者関連支出額

助成金対象 参加者数 (人)	1人あたり 主催者支出額 (円)	全参加者数 (人)	主催者関連 支出合計額 (円)
※ 164	※ 26,926	3,918	<b>105,496,068</b>

※平成 25 年度実績

よって、主催者関連支出合計額は **105,496,068 円**と推計した。

### II 参加者関連支出合計額の推計

「海外インセンティブ」の参加者は全て外国人で、その他のコンベンションの参加者とは消費動向が大きく異なる。

「海外インセンティブ」では消費支出アンケートを実施していないため、観光庁の《訪日外国人消費動向調査》の内、「買物代」のみを基礎データとして代用した。(表 20)

(※平成 27 年度は観光庁の《訪日外国人消費動向調査》における都道府県別の買物代の購入者単価が公表されていない為、全体平均単価数を使用した。)

表 20.参加者関連支出合計額(現地支出合計額)

	購入率	購入者 単価	購入者数 (参加者数× 購入率)	合計
買物代	96.4%	78,829	3,777	<b>297,737,133</b>

よって、「海外インセンティブ」の参加者関連支出合計額(現地支出額)は **297,737,133 円**と推計した。

### III 直接的経済効果の推計

#### I・IIから

主催者関連支出合計額	<b>105,496,068 円</b>
参加者関連支出合計額	<b>297,737,133 円</b>
合計	<b>403,233,201 円 (G)</b>

が「海外インセンティブ」の直接的経済効果と推計した。

### IV 生産誘発効果の推計

#### 【算出方法】

前項で算出された最終需要額(直接的経済効果)を産業連関表に落とし込み、生産誘発効果を推計した。(表 21)

表 21.全体の生産誘発効果(一次・二次波及効果)

	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産 増加額	4 億 323 万円	1 億 9309 万円	2 億 311 万円	7 億 9943 万円
雇用者 所得額	1 億 6276 万円	3565 万円	3419 万円	2 億 3260 万円
就業 誘発数	63 人	10 人	11 人	84 人

表 21 は鳥取県外への効果も含まれているので、県内自給率を用いて鳥取県内への生産誘発効果を推計した。(表 22)

表 22.鳥取県内の生産誘発効果(一次・二次波及効果)

	直接効果	一次 波及効果	二次 波及効果	合計
生産 増加額	4 億 323 万円	1 億 2752 万円	1 億 2950 万円	6 億 6025 万円
雇用者 所得額	1 億 6276 万円	3565 万円	3419 万円	2 億 3260 万円
就業 誘発数	63 人	10 人	11 人	84 人

## V 間接的経済波及効果の推計

IVから

一次波及効果	127,522,706 円
二次波及効果	129,497,263 円
合計	257,019,969 円 (H)

が「海外インセンティブ」の間接的経済波及効果と推計した。

## VI 雇用者所得誘発額・就業誘発数

表 22 で鳥取県内の雇用者所得誘発額と就業誘発数も算出している。結果は以下の通りである。

雇用者所得誘発額	232,595,080 円
就業誘発数	84 人

## VII 経済波及効果のまとめ(海外インセンティブ)

平成 27 年度「海外インセンティブ」による経済波及効果は

直接的経済効果 (G)	403,233,201 円
間接的経済波及効果 (H)	257,019,969 円
合計	660,253,170 円
雇用者所得誘発効果	232,595,080 円
就業誘発数	84 人

と推計した。

## 7. 「合宿」の経済波及効果

### I 主催者関連支出合計額の推計

#### 【算出方法】

助成金交付対象となった118件の主催者関連支出額を合宿日数別に分け、それを元に参加者1人あたりの主催者関連支出額を推計した。

それを合宿日数ごとに全ての参加者で乗じたものを合算し、主催者関連支出合計額を算出した。(表24)

表 23.主催者支出合計額（合宿）

合宿日数	参加者数 (人)	1人あたりの 主催者関連支出額	主催者関連 支出額合計
2	826	8,835	7,297,710
3	3008	19,546	65,127,272
4	3734	27,724	104,297,688
5	1741	29,376	51,789,888
6	535	48,261	25,819,635
7	605	50,997	30,853,185
8	78	61,666	4,809,948
9	362	38,859	14,066,958
10	50	78,032	3,901,600
15	843	37,441	65,780,976
37	67	75,970	2,508,547
合計	11,849	-	<b>376,253,407</b>

(単位：円)

よって、合宿の主催者関連支出合計額は**376,253,407円**と推計した。

### II 参加者関連支出合計額の推計

#### 【算出方法】

平成25年度に行った合宿主催者へのアンケート調査で算出した、1人あたりの県内消費金額（事前に支払う宿泊費や交通費などは除く）を活用する。(表24)

表 24.合宿参加者の県内消費額

回答数	1人あたりの県内消費額 (交通費・宿泊費・会場費等の事前に 支払う金額は除く)
69 団体	2,910 円

この1人あたりの県内消費額を全参加者数で乗じ、「合宿」の参加者関連支出合計額を算出した。(表25)

表 25.合宿の参加者関連支出合計額

県内消費平均額	全参加者数	参加者関連支出 合計額
2,910 円	12,223 人	<b>35,568,930 円</b>

よって、「合宿」の参加者関連支出合計額（現地支出額）は、**35,568,930円**と推計した。

### III 直接的経済効果の推計

#### I・IIから

主催者関連支出合計額	376,253,407 円
参加者関連支出合計額	35,568,930 円
合計	<b>411,822,337 円 (I)</b>

が「合宿」の直接的経済効果と推計した。

#### IV 生産誘発効果の推計

##### 【算出方法】

前項で算出された最終需要額（直接的経済効果）を産業連関表に落とし込み、生産誘発効果を推計した。（表 26）

表 26.全体の生産誘発効果（一次・二次波及効果）

	直接効果	一次波及効果	二次波及効果	合計
生産増加額	4 億 1182 万円	2 億 3904 万円	2 億 371 万円	8 億 5457 万円
雇用者所得額	1 億 3330 万円	6255 万円	5258 円	2 億 4843 万円
就業誘発数	61 人	21 人	17 人	99 人

表 26 は鳥取県外への効果も含まれているので、県内自給率を使って鳥取県内への生産誘発効果を算出した。（表 27）

表 27.鳥取県内の生産誘発効果（一次・二次波及効果）

	直接効果	一次波及効果	二次波及効果	合計
生産増加額	4 億 1182 万円	1 億 4049 万円	1 億 2451 円	6 億 7682 万円
雇用者所得額	1 億 3330 万円	3927 万円	3288 万円	2 億 545 万円
就業誘発数	61 人	13 人	10 人	84 人

#### V 間接的経済波及効果の推計

IVから

一次波及効果	140,487,698 円
二次波及効果	124,513,958 円
合計	265,001,656 円 (J)

が「合宿」の間接的経済波及効果と推計した。

#### VI 雇用者所得誘発額・就業誘発数

表 27 で鳥取県内の雇用者所得誘発額と業誘発数も算出している。結果は以下の通りである。

雇用者所得誘発額	205,442,386 円
就業誘発数	84 人

#### VII 経済波及効果のまとめ（合宿）

平成 27 年度「合宿」による経済波及効果は

直接的経済効果（I）	411,822,337 円
間接的経済波及効果（J）	265,001,656 円
合計	676,823,993 円
雇用者所得誘発効果	205,442,386 円
就業誘発数	84 人

と推計した。

## 8. 昨年度との比較

本稿では平成 26 年度と平成 27 年度の結果を比較する。

### I 全項目の比較

表 28.全体の経済波及効果

		平成 26 年度	平成 27 年度	差	対前年度比
	件数	311	395	84	127.0%
	参加者数（人）	64,193	82,968	18775	129.2%
直接効果（円）	主催者支出	1,403,369,710	1,814,956,411	411,586,701	129.3%
	一件あたり	4,512,443	4,594,826	82,383	101.8%
	参加者支出	1,148,142,072	1,690,267,846	542,125,774	147.2%
	一人あたり	17,886	20,373	2487	113.9%
	合計	2,551,511,782	3,505,224,256	953,712,474	137.4%
	間接効果（円）	一次	845,844,033	1,128,216,810	282,372,777
	二次	726,072,421	1,009,872,358	283,799,937	139.1%
	合計	1,571,916,454	2,138,089,168	566,172,714	136.0%
経済波及効果合計（円）		4,123,428,236	5,643,313,425	1,519,885,189	136.9%
参加者一人あたりの経済波及効果（円）		64,235	68,018	3,783	105.9%
コンベンション一件あたりの経済波及効果（円）		13,258,612	14,286,869	1,028,257	107.8%
雇用者所得（円）		1,288,643,409	1,795,669,102	507,025,693	139.3%
就業誘発数（人）		499	700	201	140.2%

表 29.大会種別の経済波及効果

	平成 26 年度	平成 27 年度	差	対前年度比
大会・会議	16.08	32.55	16.47	202.4%
スポーツ大会	7.63	6.27	-1.36	82.2%
企業コンベンション	9.23	4.25	-4.98	46.0%
海外インセンティブ	2.58	6.60	4.02	256.0%
合宿	5.72	6.77	1.05	118.4%
合計	41.23	56.43	15.20	136.9%

（単位：億円）



出典

観光庁

「訪日外国人消費動向調査」

平成 27 年（2015 年） 暦年（1-12 月期）

作成

公益財団法人 とっとりコンベンションビューロー

鳥取県米子市末広町 294 番地

T E L 0859-39-0777

F A X 0859-39-0700

<http://www.t-cb.jp>

[welcome@t-cb.jp](mailto:welcome@t-cb.jp)